

令和3年2月分 四日市港 貿易概況（速報）の要旨

令和3年2月分について、輸出額は「通信機」などが増加したものの、「自動車」、「電気回路等の機器」などが減少したことから、対前年同月比5.4%の減少となった。また、輸入額は「原油及び粗油」などが減少したものの、「液化天然ガス」、「液化石油ガス」などが増加したことから、同0.5%の増加となった。その結果、差引額は620億円（同6.8%の増加）となった。

区分	輸出額	伸率	輸入額	伸率	差引額（▲は輸入超過）	伸率
四日市港	589億円	▲5.4%	1,209億円	+0.5%	▲620億円	+6.8%
	3ヵ月ぶりの減少		20ヵ月ぶりの増加			

		概況品名	金額	伸率			概況品名	金額	伸率
輸出	増加品目	(1) 通信機	27億円	65倍	輸入	増加品目	(1) 液化天然ガス	358億円	+40.5%
		(2) プラスチック	55億円	+23.0%			(2) 液化石油ガス	68億円	+61.9%
		(3) 事務用機器	7億円	123倍			(3) 石油製品	47億円	+54.1%
	減少品目	(1) 自動車	3億円	▲89.8%		減少品目	(1) 原油及び粗油	500億円	▲25.4%
		(2) 電気回路等の機器	44億円	▲30.2%			(2) 非鉄金属鉱	1億円	▲92.8%
		(3) 自動車の部分品	48億円	▲18.2%			(3) 無機化合物	4億円	▲67.4%
地域別動向	増加：アジア 減少：西欧、大洋州			地域別動向	増加：北米、アジア 減少：中東				

(参考) ドルレートは、104.51円（前年同月比4.6%、4.99円の円高）であった。
(注) 月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。